

No. C02	まっちゃん	年月日	令和5年2月日(月)
---------	-------	-----	------------

【設問1】事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

経理の仕事をしていて、安定している点を嬉しいと感じていたが、夫から海外赴任の話を受けて、仕事を辞めなければならない状況となり相談に来た。海外赴任は今まで想像しておらず、どうするか悩んでいる。

【設問2】事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどの
かを記述せよ。

1行目：良かった点、2行目：悪かった点

(良) 相談者の現在に焦点を当てて傾聴を行い、現状の事実確認や感情を聴き取ることができたという点。

(悪) 相談者の感情や独特な表現に焦点を当てて質問を行ったが、分からないと返答されたことがあった点。

【設問3】あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

①問題 相談者の問題は以下の2点である。(1)仕事をする意義や目的についての自己理解不足。(2)これまでの経理部での仕事を辞めた後のキャリアプランについて不明確であり、理解が不足している。

②その根拠 根拠は以下の2点であると考えられる。(1)相談者の仕事をしていてどのように感じているかについてや、安定した収入を得たい理由について「分からない」という発言。(2)相談者が仕事を辞めるという決断をした際に、「自分の将来にどのような影響を与えるか不安」という発言をしたため。

【設問4】設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

将来のキャリアについての情熱や、相談者にとっての幸せなどの感情を丁寧に傾聴し、今後のキャリアをどうしていくか整理できるように促したい。その上で、これまでの経理の仕事振り返ってもらいながら、仕事を行う目的や仕事をする上で大切にしたいことを整理することを提案し、仕事をする意義や目的についての理解を深めてもらう。また、「幸せ」、「子供」、「安定した収入」など今後のキャリアを歩んでいく上で相談者自身が大事にしたいものとその理由を言語化することを促し、キャリアプランニングと一緒に考える。これらにより、相談者が主体的に退職後のキャリアをどうしていくか意思決定できるよう支援していく。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。

(2022.11)キャリアコンサルタント試験 実技(論述) 解答用紙